

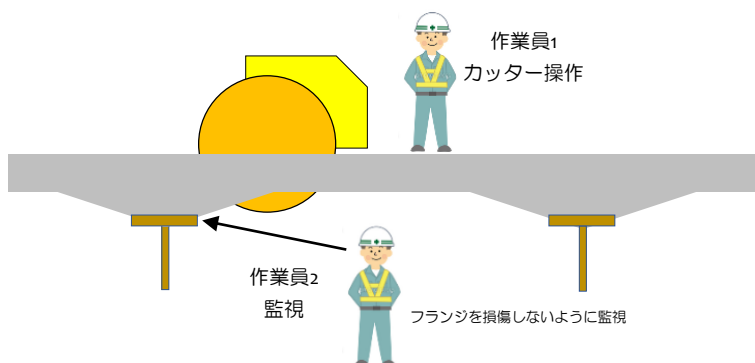
床版下面監視カメラ

Blade Watcher

これまでは床版を切断するカッターが鋼桁のフランジを損傷しないように床版の下面で監視する必要がありました。
また、切断により劣化したコンクリート片が落下する恐れもあり床版下面での監視には危険が伴います。



床版切断時の下面の状況



床版更新工事に必須



外観 (カメラ部分と電源部分が分離した構造)



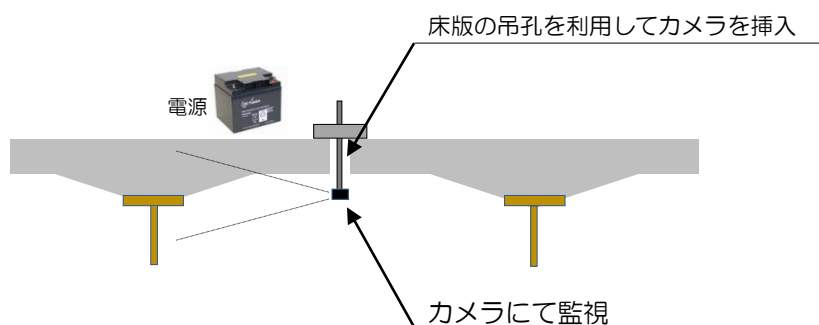
クリップで柱を挟み、カメラの高さ方向の位置を調整します
先端にカメラが付いています

上面からの監視

ブレードウォッチャー(Blade watcher) は、床版撤去用の吊り孔(φ50mm)を利用し、上面からカメラを挿入して監視するものです。

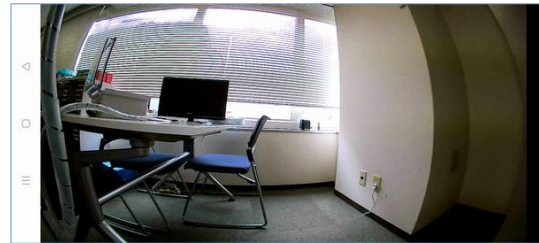
監視映像は、Wi-Fi(5G)経由でスマートフォンやタブレットなどの端末で確認できます。

また、必要に応じて端末側で静止画像、動画の保存が可能です。

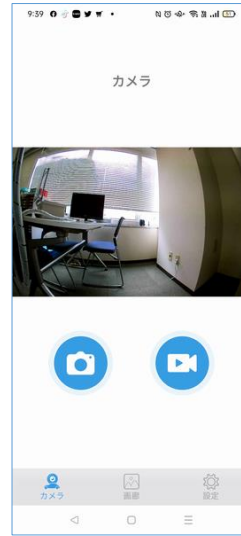




利用状況 (スマートフォンで確認中)



横位置



縦位置



設定画面

スマートフォンのアプリで確認
(Screen shot)



実際に録画された動画のシーン

Blade Wacherは,iOS , Android 両方に対応しています。
閲覧アプリは、それぞれのアプリサイトで無料で入手できます。

画角は広角約120度、録画サイズは1280pix × 720pixとなります。

30,000mAhの大容量のものを用意していますので長時間の利用も可能です。
暗い床版下での撮影のために8LEDのライトを準備しています。

バッテリーは、通常モバイルバッテリーを利用していますのでUSBケーブルでの充電となります。大容量ですのでスマートフォン用のACアダプタではなくタブレット用のACアダプタの利用をお勧めします。
(スマートフォン用のACアダプタでも充電可能ですが、長い時間が必要となります。)

注意 映像確認用のスマートフォン、タブレット等は付属しておりません。
お客様の方でご準備願います。
使用性向上のため予告なしで仕様変更する場合があります。
ご了承ください。